

Rhythm of Green

石橋文化センター情報誌 みどりのリズム

November, 2020
Vol.376

11



久留米市美術館 本館2階
没後35年 鴨居玲展 静止した刻 12月6日まで開催

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、掲載内容に関して変更場合があります。またご来園の際は、マスク着用や手洗い・消毒、咳エチケットなどにご協力お願いします。なお、発熱や体調不良の場合は、来園をお控えくださいますようお願いいたします。



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

本館2階

没後35年 鴨居玲展 静止した刻

— 12月6日(日) —

鴨居玲(1928-1985)は石川県金沢市に生まれ、金沢美術工芸専門学校(現 金沢美術工芸大学)で宮本三郎に学びました。1969年の安井賞受賞で一躍脚光を浴びると制作の拠点をフランスやスペインに移し、老人や酔っ払いに自身の姿を重ねる独自のスタイルを確立。1977年に帰国し、神戸にアトリエを構えてからは、裸婦像の制作に本格的に取り組むなど新たな展開を見せますが、突如57歳で自らの人生に幕を下ろしました。

人間の弱さや醜さに目を背けず、ひたすら人間の内面を描き続けた鴨居玲。確かなデッサン力で描かれた老人や酔っ払い、宙に浮かぶ教会やおびただしい数の自画像といった作品の数々は、美醜を超えて人間の極限的なものを私たちに突きつけます。

没後35年の節目に開催する本展では、出世作となった安井賞受賞作《静止した刻》や《1982年 私》などの代表作を含む約100点の作品と資料によって「人間とは何か?」を問い続けた画家、鴨居玲の全貌を紹介します。



《酔って候》1984年 石川県立美術館



《1982年 私》1982年 石川県立美術館

入館料 一般1,000円(800円)、シニア700円(500円)
大学生500円(300円) 高校生以下無料

※()内は15名以上の団体料金、シニアは65歳以上
※上記料金にて、石橋正二郎記念館もごらんいただけます。
※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、一般個人料金の半額となります。
※前売券はチケットぴあ、ローソンチケット取り扱い店などにて600円で販売(Pコード685-258、Lコード86699)
※11月3日(火・祝)文化の日と11月19日(木)開館記念日は入館無料
※11月22日(日)は19:00まで延長開館(入館は18:30まで)、17:00以降入館無料。

作品介绍

1977年にヨーロッパから帰国した鴨居は、それまで描いてきた酔っ払いや老人に代わる新たなテーマとして、裸婦に取り組みました。

男女が抱擁を交わす「石の花」のシリーズについて、映画「石の花」から着想を得たという鴨居は「愛し合う二人が、抱擁したまま石と化していくのだが、永遠の愛の存在を証明するかのよう、石となっても心臓の鼓動は力強く鳴り続けるのである」と語っています。

石化しはじめた女性の太ももは白く描かれ、鳴り続ける心臓の鼓動を表現するかのよう、男女の周囲と画面の縁取りには激しい赤色が使われています。この抱擁する男女の構図は、その後の鴨居作品において「愛」を象徴する画題として描かれ続けました。



《石の花》1980年 個人蔵

画家の素顔3 ————— • 坂本繁二郎

久留米市美術館で所蔵する作品の作者についてご紹介するコーナーの3回目。前回につづき坂本繁二郎を取りあげます。

坂本繁二郎は、大正10(1921)年39歳の時から約3年間、フランスに留学しました。当時海外へ行くには船しかありません。坂本が乗ったクライスト丸は、大正10年7月31日に横浜を出港し、9月17日にマルセイユに到着しています。船での生活はひと月半に及んでいます。船旅で一番苦労したのは食事です。出される食事は西洋料理だったのですが、みそ汁とたくあんに慣れた坂本には、これが辛かったです。だんだんやせて栄養失調になり、しかもおしりから出血し、船医に入院の必要があるとまで言われたのです。ところが、あるとき船員の食事が和食だと知り、船長にかけ合い、船員と同じ食事にしてもらったところ、体力は回復し、マルセイユに上陸する頃にはすっかり元気になっていたのだそうです。

坂本の洋食嫌いは、生涯変わりませんでした。昭和31(1956)年、文化勲章親授式の後の陛下との食事会の席でも、実は食べる真似をしていたのだと本人が語っています。

久留米市美術館ホームページ内のフェイスブックでは、コレクションを音楽とともに楽しむ映像を公開しています。ぜひご覧ください。



パリの坂本繁二郎(42歳)



文化勲章親授式に臨んだ坂本繁二郎

本館1階 | 展覧会スケジュール

■ 筑陽学園高等学校デザイン科デザイン展

10月29日(木)13:00~11月1日(日) 入場無料

■ 第71回 西部示現会展

11月17日(火)~11月22日(日) 一般300円・大学生以下無料

■ 久留米市中学校美術作品展

11月25日(水)~12月3日(木) 入場無料

■ 令和二年度 高文連書道部門筑後地区高校書道展

2021年1月21日(木)~1月24日(日) 入場無料

石橋正二郎記念館 SHOJIRO ISHIBASHI MEMORIAL MUSEUM

郷里久留米の発展に尽力した石橋正二郎の歩みやひとなり、正二郎によって建設寄贈された石橋文化センターの60余年の歴史を紹介しています。

同館展示室の奥に設置されたガラスケース内には、石橋正二郎ゆかりの作品が展示されています。ここは年に数回展示替えをしており、現在は「正二郎と青木繁」のテーマで正二郎の美術品収集の第一歩となった青木繁の作品について紹介しています。



青木繁《光明皇后》1905年 石橋財団アーティゾン美術館

入館料 一般・シニア・大学生300円 高校生以下無料

※久留米市美術館主催展覧会のチケットをお持ちのお客様は無料で入館できます。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、一般個人料金の半額となります。

※11月3日(火・祝)文化の日と11月19日(木)開館記念日は入館無料

※11月22日(日)は19:00まで延長開館(入館は18:30まで)、17:00以降入館無料。



久留米市美術館
KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

〒839-0862 久留米市野中町1015番地 TEL: 0942-39-1131 FAX: 0942-39-3134

URL: <https://www.ishibashi-bunka.jp/kcam>

開館時間/10:00~17:00(入館は16:30まで) 休館日/月曜日(11/23は開館)

<https://www.facebook.com/KurumeCityArtMuseum/>

<https://twitter.com/KurumeCityArtMu>

秋の石橋文化センターで

秋の石橋文化センターは、この季節ならではの魅力がいっぱい。

子どもから大人まで大好評の、散策しながら気軽に楽しめるアート作品。今年は、未来のアーティストたちが見ごろを迎えた秋のバラに囲まれたステージや、黄色に色づいたイチョウに囲まれたガーデンテラスで、秋空カフェ&ギャラリーショップ楽水亭では、季節限定の御膳がおすすめ。日本庭園を眺めながらゆっくりと秋の夜の夜長は、紅葉やアート作品がライトアップされ、昼間と違う光の空間を感じることができます。

～観る～ アート作品展示

アーティストを志す大学生たちが、石橋文化センターにインスピレーションを感じながら、制作に挑んでいます。自然豊かな園内で、個性豊かな作品を楽しんでください。

展示期間 10/31(土)～11/23(月・祝)

参加大学 九州産業大学 芸術学部
佐賀大学 芸術地域デザイン学部



佐賀大学の作品イメージ
展示場所:美術館南側 築山周辺



九州産業大学の作品イメージ
展示場所:坂本繁二郎旧アトリエ

坂本繁二郎旧アトリエ 特別公開

10月31日(土)、11月1日(日)、3日(火・祝)、21日(土)、22日(日)、23日(月・祝)
11:00～15:00



～味わう～ 楽水亭

◎秋のバラ御膳 10/17(土)～11/13(金)

◎もみじ御膳 11/14(土)～12/6(日)



日本庭園を一望できるカフェでは、季節限定の秋のバラ御膳やもみじ御膳をお楽しみください。バラのエキスが詰まったバラソフトはテイクアウトの一番人気です。また、ギャラリーショップでは、久留米市美術館のオリジナルグッズや鴨居玲展の関連商品が購入できます。

バラ苗販売

●11/23(月・祝)まで
選りすぐりの品種を、お手ごろな価格で販売します。



●10/31
秋のセンター作品を紹介。

今年のアートフェスティバル、秋のバラフェア、もみじまつりは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止と致しました。園内ではお客様同士の間隔を保ち、ゆっくりと散策をお楽しみください。

観る、聴く、そして 味わう

作品を展示します。
のもと聴く生演奏は秋のだいご味です。
味覚を堪能できます。

菊花展

10月29日(木)～11月12日(木)

主催 久留米菊花振興会

光のアート

10/31(土)、11/1(日)、3(火・祝)、
6(金)～8(日)、13(金)～15(日)、20(金)～23(月・祝)
17:00～20:00 ※雨天中止

11月22日(日)は19:00まで美術館と記念館を延長開館します。(入館は18:30まで)17:00以降入館無料。
作品や紅葉をライトアップ。幻想的な“アート空間”に包まれます。

秋バラ

見ごろ:10月中旬から11月下旬

400品種2600株のバラが見ごろを迎えます。
秋のバラは、深く美しい色が特徴で、強い香りも
楽しめ、一輪一輪の花は見応えがあります。

紅葉

見ごろ:11月中旬から12月上旬

イチョウやカエデ、ケヤキなどの木々が色づき、
園内各所で紅葉を楽しむことができる
街なかの穴場スポットです。



～聴く～ コンサート

「バラ」に囲まれた特設ステージやイチョウが黄色に色づいたガーデンテラスで、様々なジャンルの演奏家たちが音楽を奏でます。秋風を感じて聴く生演奏は格別です。

◎ローズガーデンコンサート(美術館前バラ園)

日時 10/31(土)、11/1(日)、3(火・祝)※雨天中止
①12:00～ ②14:30～ ※各30分程度

出演者 みやざき都&藤島聖子、吉本令子&野上幸子、
TrioForest



◎ガーデンテラスコンサート(美術館横ガーデンテラス)

日時 11/21(土)、22(日)、23(月・祝)※雨天中止
①12:00～ ②14:30～ ※各30分程度

出演者 安武玄晃&福澤修、稲益初美&荒牧清香&
荒牧有未翔、吉本令子&稲吉えりな

紹介コーナー

(土)～11/23(月・祝)

の楽しみ方を紹介します。園内の見どころや、これまでの
また、昨年の「みどりのリズム」の表紙の原画を展示します。

ホールイベント情報 HALL EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、催事の中止・延期など変更の場合がございます。詳細は主催者・問合せ先へご確認ください。

石橋文化ホール			
3(火・祝) 8(日) 15(日) 22(日) 10:00 - 21:00	ちょっと気軽にスタインウェイ ～スタインウェイピアノを弾こう～ 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271 1時間3,000円 (予約制)	29(日) 13:30 - 15:30	馬奈木弁護士講演会 問 ちっこ九条の会 tel.0942-44-5791 自由席 500円 (当日100円増)
石橋文化会館小ホール		文化センター共同ホール	
29(日) 14:00	ミュージアムコンサート ～バンドネオンとピアノが奏でるタンゴの世界～ 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271 自由席 一般1,000円 シニア700円 大学生500円 高校生以下無料	1(日) 7(土) 23(月・祝) 10:00 - 21:00	ちょっと気軽にKAWAI EX 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271 1時間2,000円 (予約制)
26(木) 19:00 - 21:00	ふるさとの唄Life History 野田かつひこコンサート 問 野田かつひこコンサート実行委員会 tel.0942-64-5791 (NODA倶楽部) 自由席 一般3,000円 (当日500円増)	3(火・祝) 13:30 - 16:00	第53回ピアノ発表会 問 田中ピアノサークル tel.0942-22-1754 無料
		28(土) 17:00	THE 0942 Presents サマービート2020 MAKOTO祭り72th/50th Anniversary Live! 問 THE0942 tel.090-9313-7789 自由席 5,000円 (当日500円増)

※ 上記内容は10月22日現在のものです。また、上記内容については主催者が会場の申し込みをされる際に申し出られたものですので、主催者の都合により変更になる場合があります。

主 公益財団法人久留米文化振興会主催事業 問 お問合せ

お知らせ

ちょっと気軽にスタインウェイ&KAWAI EX

ステージ上に設置したフルコンサートモデルのピアノを、貸切で練習利用することができます。ぜひ気軽にご利用ください！

ちょっと気軽にスタインウェイ

11月3日(火・祝)・8日(日)・15日(日)・22日(日) 石橋文化ホール

料金 ¥3,000(1時間)

ちょっと気軽にKAWAI EX

11月1日(日)・7日(土)・23日(月・祝) 文化センター共同ホール

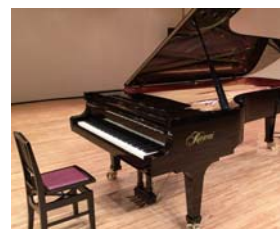
料金 ¥2,000(1時間)

※利用時間は、いずれも10:00～21:00で要事前申込。(1時間単位・1日最大2時間まで)

申込み・問合せ先 石橋文化センター TEL0942-33-2271 FAX0942-39-7837



スタインウェイ「D-274」



KAWAI「EX」

キク講習会 11月8日(日) 13:30～16:00

毎年、秋に開催している久留米菊花展にあわせ、菊の育て方の講習会を行います。盆栽菊と大輪菊のつくりかたを初心者向けに講習します、気軽に参加してみませんか。

会 場 石橋文化会館1階会議室

受講料 無料(申込不要)

定 員 15名 ※会場では、マスクの着用をお願いします。



カフェ&ギャラリーショップ楽水亭

営業時間／10:00～17:00(ランチタイム11:00～14:30) 場所／石橋文化センター園内 美術館東側

■ 秋の楽水亭おすすめメニュー

● 楽水亭秋のバラ御膳(カフェ) 1,100円(税込)

10月17日(土)から11月13日(金)までの、数量限定販売。

御膳を求めてご来店されるお客様もいらっしゃるほどの人気メニューです。日本庭園をゆったりと眺めながら、季節の食材を使用した御膳をお召し上がりください。

● バラソフト(テイクアウトショップ) 350円(税込)

バラのような濃いピンクが目印のソフトクリーム。バラのエキスとバニラの相性が抜群で、お子様からご年配の方まで幅広い年齢層のお客様に愛されています。園内散策のお供にいかがでしょうか。



ミュージアムコンサート ～バンドネオンとピアノが奏でるタンゴの世界～

11月29日(日) 14:00開演(13:00開場) 石橋文化ホール

幅広い活躍を続ける二人のアーティストが、バンドネオンとピアノを駆使し、タンゴの世界をお届けします。石橋文化ホールに広がる豊かな響きをぜひお楽しみください。

出演



川波 幸恵(バンドネオン)
福岡県宗像市出身。福岡女学院高等学校音楽科、東京音楽大学ピアノ専攻卒業。第一回チェ・バンドネオン世界大会優勝(2015年アメリカ)。「題名のない音楽会」などTVにも多数出演。海外フェスティバルに毎年招かれるほか、楽器の認知度を高めるための普及活動にも力を入れる。令和2年夏、福岡在住のメンバーで「タンゴ三姉妹+」を結成。
<https://yukietango.wixsite.com/mysite>



岡 直美(ピアノ)
福岡県福岡市出身。福岡女学院高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。第43回全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。日本演奏連盟主催新人演奏会にて九響と共演、福岡文化協会賞受賞。福岡音楽学院、福岡女子短期大学非常勤講師。

入場料 一般1,000円、シニア(65歳以上)700円、大学生500円、高校生以下無料 全席自由 ※みゆ〜ず会員は無料もしくは割引価格。

※入場料には、久留米市美術館「鴨居玲展」と石橋正二郎記念館の入館料を含みます。

チケット販売・問合せ 石橋文化センター TEL0942-33-2271/FAX0942-39-7837(受付9:00~17:00、月曜日休館)

情報サテライト TEL0942-36-3080(受付10:00~18:00、臨時休館あり)

チケット情報 TICKET INFORMATION

石橋文化センター友の会会員特典。割引マークの付いたチケットを10%割引で1人2枚まで購入可(電話予約可)。ただし、石橋文化センター窓口、情報サテライトのみ販売。



新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、催事の中止・延期など変更の場合がございます。詳細は主催者・問合せ先へご確認ください。

石橋文化会館小ホール		
26(木) 19:00	ふるさとの唄Life History 野田かつひこコンサート 問 野田かつひこコンサート実行委員会 tel.0942-64-5791 (NODA倶楽部)	全席自由 一般3,000円 (当日500円増)
久留米シティプラザ久留米座		
2021年 1/17(日) 13:00	令和3年九州宝生会 定期 初春能 問 九州宝生会事務局(エムアンドエム内) tel.092-751-8257(平日10:00~18:00)	みゆ〜ず 割引 S指定席7,000円 A指定席5,000円 B自由席3,000円 (当日各500円増)
おりなす八女		
2021年 1/31(日) 15:00	立川生志 新春独演会 問 おりなす八女 tel.0943-22-5332	全席指定 一般3,000円
城島インガットホール		
2021年 12/13(日) 14:00	桂佐ん吉・三笑亭夢丸 二人会 問 城島インガットホール tel.0942-62-2110	みゆ〜ず 割引 全席指定 一般1,500円 高校生以下1,000円 (当日200円増)
大牟田ひまわりホール		
2021年 3/14(日) 15:00	ワルター・アウアー フルートリサイタル 問 ひまわりホール tel.0944-56-2747	みゆ〜ず 割引 全席自由 一般4,500円 中学生以下3,000円

※上記内容は10月22日現在のものです。販売状況により、お取扱いできない場合もございますので、何卒ご了承ください。

★石橋文化センター情報サテライト(久留米シティプラザ2階)でも文化事業チケットを取り扱っております。(10時~18時、臨時休館あり)

問 お問合せ

久留米市立中央図書館 KURUME CITY CENTRAL LIBRARY

まちに図書館がやってくる! ~市内を走る移動図書館「グリーン号」~

《移動図書館グリーン号とは》

グリーン号は、小学校やコミュニティセンターなど市内34カ所を巡回しています。大人向けの本から子供向けの絵本・児童書など、約3000冊の本がのっています。

また、電動の昇降リフトを設置し、足の不自由な方や車いすの方も利用しやすくなっています。

多くの皆様のご利用をお待ちしています。

○貸出期間: 次の巡回日まで(約1か月間)

○必要な物: 久留米市図書館の利用カード

○貸出冊数: 10冊まで(市内図書館合わせて)

○本の予約: ご希望の巡回場所、または市内各図書館で受取可能

○返却場所: グリーン号もしくはお近くの市内各図書館

※新型コロナウイルス感染防止のため、サービスを一部制限する場合があります。また台風や豪雨豪雪などの場合は、巡回を中止することがあります。

※巡回表は市内各図書館にございます。また、ホームページでもご確認ください。「久留米市移動図書館グリーン号巡回予定」で検索



 **久留米市立中央図書館**
KURUME CITY CENTRAL LIBRARY
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

〒839-0862 久留米市野中町970番地1
TEL: 0942-38-7116 FAX: 0942-38-7183
URL: <http://www.city.kurume.fukuoka.jp/1060manabi/2060library/index.html>

開館時間 (火~金) 10:00~20:00
(土・日・祝) 10:00~18:00
休館日 月曜(祝日は開館)、毎月第4木曜

コラム ―――・ 石橋文化センターが創作活動の場に ～アーティストを志す大学生等への創作活動支援プロジェクト～

石橋文化センターでは、2016年から、特徴ある3つのアートプロジェクトを通じて、秋に様々な作品を園内に展示しています。

これまでは、地元の子どもたちや芸術家、大学生たちが制作した作品で、多くの来園者に楽しんでいただきました。

今年は、コロナ禍でセンターのイベントも中止が続き、多くの芸術家たちが活動を制限されています。このような中、3つのプロジェクトのひとつ、アーティストを志す大学生たちに園内を創作活動の場として提供し、作品制作に臨んでもらうプロジェクトを実施しました。今回は、九州産業大学芸術学部と佐賀大学芸術地域デザイン学部がチームを組んで参加しています。メンバーは、園内での創作活動を通じて、試行錯誤を繰り返し、思い悩み、成長しながら、作品制作に挑みました。

若いエネルギーと想いのこもったアート作品をお楽しみください。そして、未来のアーティストたちの今後の活躍にご期待ください。

佐賀大学チーム リーダー 橋本かおり（芸術地域デザイン学部 3年生）

大学では、西洋画を専門に学んでいますが、昨年から「このプロジェクトに参加して、自然豊かな園内で何かを表現してみたい!」と思いつけ、念願の初参加を果たすことができました。

私たちの創作活動は、7月の園内の現地調査からはじまりました。初めての屋外展示となる制作では、作品コンセプトや表現だけではなく、広大な園内に負けないスケールや豊かな自然との調和など、考えることがいっぱいでしたが、13人の仲間たちと協力して乗り越えてきました。大変なことも多々ありましたが、今では、貴重な経験だったと感じています。

作品のテーマは、センターの壮麗で華やかな庭園に感銘を受け、《花》です。また、コロナ禍で様々なことを楽しむことができなかった生活にも着目し、「花見」や「花火」を想起できる作品としました。展示場所は、園内でも印象的な美術館南側の小高い丘を選び、傾斜を利用して花火を表現しています。ぜひ、秋の紅葉とともに、散策しながら気軽に鑑賞していただき、楽しい気持ちになってもらえればうれしいです。



園内での創作活動の様子

表紙イラストレーション 藤村のりこ 油彩、水彩、クレパスなど、様々な画材や技法を用いて、個展やグループ展を中心に活動。2009年度久留米市芸術奨励賞（洋画）受賞。

私たちは石橋文化センター・久留米市美術館の事業を応援します。

スペシャルパートナー



オフィシャルパートナー



※ すべての掲載催事の内容については、10月22日現在のものです。主催者等の都合により、変更になる場合もありますので、ご了承ください。

石橋文化ホール／石橋文化会館／文化センター共同ホール

休 館 日 月曜日（祝日・振替休日は開館）、年末年始

開園時間 9:00～17:00 ※園内は年中無休。

交通案内 <バス> 西鉄バス①⑨②②②⑤系統 JR久留米駅より約15分、西鉄久留米駅より約5分
「文化センター前」下車 <車> 久留米インターより国道322号線へ車で約10分

駐 車 場 8:00～22:00 最初の2時間まで200円、以後30分ごとに100円増。

※ ただし30分以内の出庫は無料。

入庫から24時間最大1,000円 ※ 24時間以降30分ごとに100円増

園内利用のバスは、1台500円最長1日まで。（要予約）



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

公益財団法人 久留米文化振興会
839-0862 福岡県久留米市野中町1015番地
Tel 0942 33 2271 Fax 0942 39 7837
9:00～17:00 月曜休館（祝日は開館）
www.ishibashi-bunka.jp



石橋文化センター公式Facebook
https://www.facebook.com/ishibashibunka